

耳鼻科ドクターがお伝えします！ ママが気になる身近な話題

ドクターズコンテンツシリーズ #55

はじめに

子どものみみあかは、どの程度おうちで取ったらいいの？という質問は「取らないよりは取ったほうが良いが程度が分からない」という意味でのことが多いのですが、子どもの耳の中は触らないのをお勧めしています。

また、小さい子どもにピーナッツや豆まきの豆を食べさせてはいけない、ということや、その理由をご存知ない方が多いのも実情です。そういった「耳鼻科ドクターならではの、ママに知っておいてほしいあれこれ」について分かりやすく解説しました。



Doctor

たぶち耳鼻咽喉科

たぶち けいさく
田渕 圭作 先生

子どものみみあかは、どの程度おうちで取ったらいいの？

子どもの耳の中は触らないのをお勧めします

すこしでもみみあかのまわりに隙間があればよく聞こえます。医院でみみあかをとる主な目的は、鼓膜の診察ができて中耳炎の診断ができるようにすることです。ですから鼓膜が見える程度にみみあかを取れば十分で、それ以上びかびかにしても本人のメリットはありません。



おうちでは耳の中を見るひかりもなく、みみあかを取る道具もなく、子どもの頭を押さえてくれる人手もありません。出血したり、押し込むだけになるかもしれませんし、痛い目に合わせると耳を見せてくれない子になるかもしれません。



みみあかが気になったら…

みみあかが気になったら耳鼻科で取ってもらいましょう。年に1~3回ぐらいでいいです。幼稚園や学校などの耳鼻科健診でひっかかったら耳鼻科を受診するという方針でもオーケーです。子どもの耳の中は触らないのをお勧めします。



小さい子どもにピーナッツや豆まきの豆を食べさせてはいけません

iTICKET
http://www.paa.jp/

気管支につまって肺炎を起こすことがあります

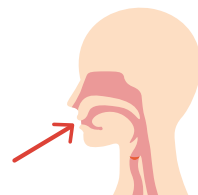
豆類、特にピーナッツはすべりやすく気管に入りやすい形をしており、さらに気管から奥に入って、気管支につまって肺炎を起こすことがあります。1~2歳が多いとされています。



入った直後には強い咳が起きますが、そのうち軽い咳だけがのこったりゼーゼーという呼吸音になったりします。さらに放置するとピーナッツはふやけ、そこより奥が肺炎になり熱が出る場合もあります。

診断・治療について

診断や治療もたいへんです。ピーナッツはふつうのレントゲンでは写りにくく、睡眠薬などで寝かして置いてCTやMRIをしたり、全身麻酔下でファイバースコープをして確認します。



取り出すときも全身麻酔下に、硬性気管支鏡という細い筒状の道具を口から気管支に入れて行きます。その同じ筒をつかって呼吸のための換気をしたり、細い道具をいれて操作をしたりを交互に繰り返しながら取り出していきます。

豆類はまるくてすべりやすいので道具でつかみにくく、ふやけているときはすこしずつしか取れません。小さな子どもに豆類は与えないようにしてください。

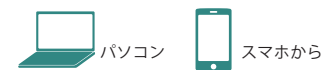


この他にも…

ドクターからの健康アドバイス「ドクターズコンテンツ」
サイトでは様々な症例をご紹介します。

- 耳が痛くなるのは、どんな時なの？
- 小さい子どもがボタン型(コイン型)電池をのみこんだら大変です
など掲載中!

アイチケット広場



https://park.paa.jp/